



高槻ロータリークラブ 2016~2017 WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなの為になるかどうか

事務所 オーロラモール高槻西武6階 〒569-1116 高槻市白梅町4-1
 TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
 E-mail takatsuki.rc@bird.oce.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 オーロラモール高槻西武6階 多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954年6月15日

会長 藤井敏雄 **幹事** 入谷治夫 **クラブ運営委員長** 小阪大輔 **会報担当副委員長** 山室匡史

No. 3 2016年7月20日 発行

第3036回 本日(7/20)の例会

- ◎ソング……日も風も星も
- ◎6月度皆出席表彰
- ◎卓話 スピーカー…長井 正樹君
 テーマ…「半年経ちましたが、
 1月に出版させて頂いた話」

第3037回 次週(7/27)の例会

- ◎ソング……それでこそロータリー
- ◎卓話 スピーカー……清水 利男君
- ◎例会後の行事
 第1回情報集会兼新入会員歓迎会
 18:00~錦松鶴 レストランホール

6月度皆出席表彰

該当者なし

◎出席報告

| 会員数 | 出席者数 | 出席率 |
|--------------|--------|--------|
| 50名 | 43名 | 91.49% |
| 前々回例会補正後出席率 | 91.11% | |
| 但し、Mup 3名 | 欠席者 4名 | |
| 出席規定適用免除有資格者 | 5名 | |

先週(7/13)の例会から

◎ゲスト・ビジター 計1名
 国際ロータリー第2660地区 ガバナー補佐
 水島 洋様(精密機器)千里メイプルRC

◎会長の時間

「2660地区の改革」

先週、私は国際ロータリー本部および2660地区の運営方針、それを受けての高槻ロータリークラブの本年度方針についてお話をいたしました。その中で、ロータリーの潮目が変わったと申し上げました。我々の所属いたします2660地区でも改革が進められています。

本日は、ガバナー補佐の水島様がお越しになっていきますので、詳しくお話があると思います。私は、その概要を述べさせていただき水島様にバトンタッチすることで本日の会長の時間といたします。

本年度の地区方針の中で改革に取り組んでいられるテーマとして三つあります。

まず、IT化の推進です。ちなみに、我々も週報のペーパーレス化を実施いたしました。

次に戦略計画の推進です。そして、今日お話ししますIMの再編成です。

現在2660地区には8組のIMグループがあります。これが6組に再編成されます。

また、ガバナー補佐についても、現在の輪番制から「ガバナー補佐選考委員会」を設け、指名される方法に変更されることになっています。

これらの変更は2018~19年度から実施されますので、我々のクラブに関係してきます。

2017~18年度は我々がIMの担当ですので、現行制度での最後のIMを執り行うこととなります。

2018~19年度にガバナー補佐を当クラブより出すことになっていましたが、新制度に移行されます。

これらの事をお含みのうえ水島様のお話をお聞き下さい。また最新の規定審議会の決定事項についてもお話しいただきます。水島様は、千里メイプルロータリークラブに所属しておられます。比較的会員数の少ないクラブですが前回のIMを見事に成功させられ、私は、大変に注目しているクラブです。水島様よろしくお祈りいたします。

◎国際ロータリー第2660地区

ガバナー補佐 水島 洋様よりご挨拶

①IM再編成について

1985年に現在の原型となるIM8組体制が敷かれてから30年にわたって抜本的な再編成は行われていません。

その間、ガバナー補佐制度ができた2002年7月と2015年7月を比較してもクラブ数で5クラブ減、会員数で約1,100人23%減となっています。

またIM組別の会員数格差も広がっています。

こうした現状を踏まえ、地区、IM、クラブの活性化のためにガバナー方針として地区改革案が提出されました。

2015年12月4日に行われた地区大会会長部門会議で2018-19年度にIM再編成およびガバナー補佐選出方法を変更することが決議され、翌日の地区大会にて決議案が承認されました。

現在のIMは、1から4組が郊外クラブで、5から8組が市内クラブとなっており、特に郊外クラブの会員数減少が著しいことから、市内と郊外のクラブが同じIM内に存在して交流を行うことから活性化を生み出そうという考え方です。

会員数の減少にスライドしてIM8組を6組として再編成を行うといった内容で、具体的にはIM2組は従来の12クラブにIM6組から大阪東淀ちゃやまちRC、大阪淀川RC、新大阪RCの3クラブが加わり15クラブになるといった内容です。

会員数は、2015年7月時点の数字でIM2組424名+IM6組3クラブ87名合計511名となります。

IM1組から6組までの新会員数は最小511名から最大657名で1.28倍となり、現行のIM1組224名とIM6組721名の3.2倍からは会員数格差はかなり解消されることとなります。

当初案ではIM2組を3グループに分けてという案もあったようですが、新井ガバナー補佐がIM2組は従来から北摂12クラブとしてまとまっているから、といて反対されて今日の案に落ち着いたようです。

この内容については、5月10日に開催されたIM2組新旧会長幹事会において立野ガバナーのご説明と樋口代表幹事の補足説明を受け、特に異議なく会長幹事会は終了しました。

ただ、6月末になってIM6組の3クラブの内1クラブから立野ガバナーと松本ガバナーエレクト宛に再編成について再考を促すといった内容の文章が提出されました。

立野ガバナーが再度説明に行かれたようではありませんが、同意にまでは至ってないようです。

この再編案については、9月24日に開催される地区2015-16年度決算審議会の場で決定される予定です。

②ガバナー補佐選出方法の変更について

ガバナー補佐制度が始まって数年後に、ガバナー補佐は輪番制でなく、IM内の候補者（会長経験者）から有為な人材を登用するため「地区ガバナー指名委員会」で選出するものと規定されていますが、その後も輪番制が継続して行われています。

よって、近藤ガバナー補佐エレクトの次の2018-19年度のガバナー補佐はIMごとに「ガバナー補佐選考委員会」を設け、最終的には「地区ガバナー指名委員会」で指名することとなります。

「ガバナー補佐選考委員会」のメンバーとしては、新井直前ガバナー補佐、水島ガバナー補佐、近藤ガバナー補佐エレクトの3名に第6組の松川直前ガバナー補佐に加わっていただいて4名で構成する予定です。

貴クラブにおかれましても、ガバナー補佐候補者のご推薦をご検討いただきたく、どうぞよろしくお願い致します。

なお、このガバナー補佐選出方法の変更につきましても、IM再編成と同じく9月24日開催の地区2015-16年度決算審議会の場で決定される予定です。

③規定審議会について

本年4月にシカゴで開催された規定審議会について、5月21日にRI第2660地区での報告会が実施されました。

国際ロータリーの規定審議会は、「制定案」と呼ばれる「定款」や「細則」の改定に関わるものと「決議案」と呼ばれるRI理事会が検討するように決議するものの2種類があります。

2016年規定審議会の提案案件は、提案件数181件で採択件数は61件でした。

その最大の注目点は例会や出席、会員身分の規定について各クラブに「柔軟性」を与えるという制定案が採択されたことです。

例えば制定案16-21では「クラブ例会頻度と出席に柔軟性を認める件」という案が賛成392反対82で採択されています。

その内容は「各クラブの細則で「例会頻度」と「出席」に関する例外規定が設けられるよう各クラブに柔軟性を与える。但し、例会は最低一ヶ月に2回は開催しなければならない」というものです。

これはRI理事会からの提案で、例会頻度と出席規定に柔軟性がないと会員基盤の縮小と高齢化を招き、会員減少に歯止めがかからなくなる可能性があることを提案理由としてあげています。

松本ガバナーは国際ロータリーの役員であります。が、「この制定案に反対するようで恐縮ですが、やはり例会は毎週開催するのが本来の姿であると思います」と言われています。

ただ、2660地区で例会を月2回にするという変更を希望するクラブもあるようです。

制定案16-07は当初「クラブ会員の入会金を廃止する件」と訳され賛成232反対228で採択され、その後「クラブ会員の入会金に関する箇所を削除する件」と変更されました。

地区内でも当初、入会金が取れないなら「特別協力金」等の名目で入会金の代わりになる項目を作れ

ば、といった考えもありましたが、その後6月21日付けのガバナー書面が送付され、R I 事務総長の通達で、クラブ定款から「入会金」が削除され、入会金を払わなくても入会できるクラブもあれば、従来どおり「入会金」を徴収するクラブもあり、それらはクラブの裁量に任されるとの見解が出ました。

今後の予定としては、2016年12月に和文の手続き要覧が発行されるので、クラブの定款・細則の変更はそれに基づいて行って下さい、とのことです。

また、今回の規定審議会で採択された立法案の内容についてのお問い合わせは、地区ガバナー事務所内、地区規定審議会委員会にご連絡をお願いします、とのことです。

◎幹事報告

- ・先週、青少年奉仕委員会よりご案内のあった秋のライラのパンフレットを各ポケットに入れていきますので、ご覧ください。
- ・「新入会員の選考」（白石純一様）を各ポケットに入れてあります。異議のある方は1週間以内にお申し出ください。
- ・高槻東RC、千里メイプルRC、吹田RCより例会休会及び変更のお知らせが届いております。メーカーキャップの際には事務局にご確認ください。

◎委員会報告

○国際奉仕委員会 浜田 厚男
ブキビンタン会長就任式は日本ではお盆の期間中なので、9月に訪問をすることになりました。今年度、国際奉仕常任委員会では30万円の予算で入会3年以内の会員についてお1人5万円の補助金を用意していますので、ご参加よろしく願いいたします。

【行程】

9月8日（木）出発 9月11日（日）帰国
9月9日（金）出発 9月11日（日）帰国
出発
伊丹 14時10分 成田17時20分発 KUL23時35分着
帰国
KUL 7時00分 成田15時00分 伊丹18時15分着
エコノミー 94,150円
ビジネス 254,620円
ホテル（シャングリラ）
3泊 39,000円
2泊 26,000円

○旅行同好会 西本恵美子
熊本・大分の震災後、義捐金活動ではなく復興支援をとの趣旨で、旅行を企画しました。今回西田会員、波々伯部会員のご尽力で大分を中心にコースも選べる観光スポットをご用意しています。詳細は次週の例会にて案内しますが、“九州を元気に!!”を合言葉にご家族の皆さんと共にご参加をお待ちしております。

日程予定 2016年9月3日（土）～5日（月）
日程変更になっています。

◎各委員会委員長抱負、活動計画発表

SAA 古川 大介

クラブの品位を保ち、活気あるクラブの運営の一助となるよう努力したい。欠席、早退、遅刻の防止を考え、ニコニコの管理、募金状況の報告等にも努力する。

クラブ運営常任委員会 小阪 大輔

親睦活動

- ・毎月行事 誕生日、結婚記念日、入会記念日
- ・年間行事 夏（サマーナイトBBQ）
冬（クリスマス）春（どこか観光）

プログラム

- ・月最低1回は30分卓話を行う。
- ・なるべくたくさんの方にあたるようにする。
- ・他委員会の活動報告をしていただき、奉仕活動内容を共有する。
- ・年2回程度、地区委員長会議の報告をしていただき、地区の方針等を共有する。

会報

- ・会報はメールにてデータ送付。希望者には従来通りの配布。
- ・広報は、各委員会の活動報告をいただき、ロータリーの友への投稿やHPへも掲載する。

クラブ組織委員会 伊藤 智秋

- 現在、高槻ロータリークラブ会員数50名であるが、将来的に60名を目指し、増強を図る。
 - ・退会者の後継者に声をかける
 - ・他団体のOB
 - ・例会に誘う
 - ・全会員が常に気に掛けるようにする（状況を話すことで会員増強に意識を高める）
 - ・他団体の名簿を例会場に設置する
 - ・勧誘上手な会員の体験談を聞く
 - ・「ロータリーの友」を贈呈する
 - ・2人3脚例会の実施
- 未充填職業の充填。
- 退会者防止を強化する。
 - ・疎外感を感じていそうな人をみんなで囲む
 - ・マンツーマンリーダー

クラブ研修委員会 清水 利男

- ①「ロータリーの友」を配布し、会員のロータリー活動に対する意識を高める情報を提供する。
- ②情報集会を年4回程度開催し、ロータリー活動に対する知識情報を提供し、会員の自己研鑽に役立ててもらう。
- ③社会、青少年、国際、職業、クラブ組織等の委員会等と連携し、奉仕活動について会員各自の自己啓発を図る。
- ③入会員候補者にロータリーについての情報を提供し、入会の援助をする。
- ⑤新入会員のみならず、中堅会員、ベテラン会員に共通することとして、高槻ロータリークラブの組織を維持する為の知識を持ってもらう情報を提供する。また、ロータリアンとしてロータリー精神（奉仕の理想）を実現するような知識情報を提供したい。
- ⑥国際ロータリーの規定規約の改定に適応するとともに、変更事項を会員に知らせる。（規定審議会は2016年に行われる）

職業奉仕常任委員会 小山 彰夫

昨年、日本を訪れた外国人観光客は 2,000 万人に迫り、また、無形文化遺産認定を機に世界的に高まる「和食」の人気に加え、日本酒・日本産ウイスキーもまた世界各国にて人気を博しており、インバウンドの増加と共に日本のサービス・飲食業や日本の酒の輸出業も注目されることが予想されています。

世界中から評価される理由は「料理」「酒」「器」等と日本食文化を形成するすべてに日本人がもつ繊細さと苦勞を惜しまず手塩にかけるところを大切に「手仕事」から生み出される点にあります。

そこで当委員会では飲食にスポットをあて、日本人として、そして飲食業界に従事する者の責務として、海外のお客様をはじめとする多くの消費者の期待を裏切らないよう、日本の食文化の素晴らしさを再度認識する為の柔軟な提案ができる場を設け、日本人自身のさらなる啓蒙に務めてまいりたいと思います。

活動計画

- ①毎月第 1 例会日に会員の創業記念を祝福する。
優良従業員表彰を年 1 回実施する。
- ②工場見学 サントリー山崎工場
その後のウイスキーについて
- ③和食を楽しむ、洋食を楽しむ それぞれ 1 回予定
- ④外部卓話 金田会頭（高槻市観光協会会長）
高槻の発展を願って、高槻の観光ビジネスについて

社会奉仕常任委員会 石田 佳弘

- ・いのちキラキラ食裁プロジェクト
公立系は安定しているので高私立で展開
同園で展開するかは委員会で検討
- ・薬物乱用防止啓発活動
2016 年 8 月 6（土）・7（日）高槻祭り時
阪急高架下にて啓発活動実施
- ・高槻シティ国際ハーフマラソン支援活動
活動内容は委員会にて検討
- ・熊本大分災害復興支援
他クラブとの連携調節

国際奉仕常任委員会 浜田 厚男

1、国際交流

テーマ：国際奉仕交流を通じて世界平和に貢献する。

- ・友好クラブのマレーシア・ブキビンタン RC(BBRC)との姉妹クラブの締結を行う。
 - ・BBRC のデング熱撲滅の為の支援活動を行う。
 - ・当クラブの「いのちキラキラ」に参画してもらう。
 - ・より多くの会員に BBRC 会長就任式に補助金を出して出席してもらう。（特に入会 3 年以内の会員）
 - ・相互訪問を通じ、当クラブの国際化を推進する。
- ### 2、R 財団
- ・一人あたり \$ 160 以上の寄付を達成する。
 - ・R 財団寄付の呼びかけを行う。
 - ・財団 100 周年記念事業に参加する。
- ### 3、米山奨学
- ・10 月の米山月間に寄付を積極的に呼びかける。
 - ・一人当たり 20,000 円以上の寄付を達成する。

青少年奉仕常任委員会 内本 繁

1. 昨年 10 月に国際ロータリーより認定された高槻中学・高等学校インターアクトクラブが本格的に活動する初年度になるため、当委員会は学校、地区とも連携を図りスポンサークラブとして積極的に支援しサポートしていくこととします。

特に地区が主催する行事に青少年奉仕委員会メンバーが参加するとともに、当インターアクトクラブの例会（委員会）や活動にも必要に応じて出席し適宜アドバイスをを行うなど活動がスムーズに運営されるように努めます。

- (1) 地区のインターアクトクラブの主な年間行事予定
2016. 7 海外研修オリエンテーション
2016. 8 海外研修（フィリピン セブ島）
2016.11 年次大会（大阪桐蔭中学校・高等学校）
2017. 3 地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議
2017. 3 活動報告書「スクラム」発行
2017. 6 新入生歓迎会（未定）
 - (2) 高槻中学校・高等学校インターアクトクラブの例会（委員会） 木曜日 15:30 ~ 16:30
 - (3) 当クラブの社会奉仕事業に内容と状況に応じてインターアクトクラブが参加し活動ができるように配慮します。
 - (4) 「国際ロータリー第 2660 地区危機管理規定」にある第 3 章「青少年奉仕プログラムに関する特別規定」を遵守し当 IAC の活動において「安全」と「健康の保護」が最優先に行われるように学校当局とも連携し適切な対応に努めます。
2. 60 周年記念事業「高槻ロータリー未来塾」が 3 年目になり、コンセプトである「日本の心の文化と新世代の育成」のもと、引き続き高校生（青少年）が行う活動を支援するために当委員会としても周年記念事業委員会、高等学校、関係機関との連携を図りながら推進します。
3. 従前より支援している関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学の三大学医工薬連科学教育研究機構の小・中学校生の「自由研究コンテスト」への支援を今年度は当委員会で担当することとします。

◎例会後の行事

2015-2016 年度 決算理事会

2015-2016 年度 会計決算理事会 議事録

日 時 平成 28 年 7 月 13 日（水）
場 所 クラブ事務局
時 間 午後 1 時 30 分～同 2 時 30 分
出席者 朝倉、藤井、浜田、片山、小阪、小山、仲田
松尾、川畑、羽根田、内本（監査）
欠席者 田淵、長井、藤田（芳）、山口
議事

1. 2016 年 6 月（2016 年度第 12 回）定例理事会議事録確認について異議なく承認。
2. 2016 年度 6 月度会計報告及び 2015～2016 年度収支決算報告がなされたが、いずれも異議なく、これを承認。

以上

第1回理事会議事録

開催日 2016年7月6日(水)
13:35~14:50 (於 例会場)
出席者 藤井・入谷・伊藤・朝倉・片山・浜田・
清水・小山・小阪・石田・河合・内本
古川・長山

欠席者 松尾

- ① 前回の被選理事会の議事録を確認し承認した。
- ② 2016~17年度予算案について
河合会計より資料に基づき説明有。藤井会長よりニコニコ会計と年会費の別会計化を図り、ニコニコは奉仕活動に、年会費はクラブの運営に用いるということ、是非実現しなければいけないとの方針で予算案は全員賛成で承認されました
- ③ 新会員選考について
新入会員予定者の白石純一氏について入会の承認がされました。異議ある会員は7月13日より7日以内に申立てをするものとする
- ④ 三大学医工薬連環科学教育機構の自由研究コンテストに5万円を協賛することを承認。
- ⑤ 2016年市民の健康食育フェアに1万円を協賛することを承認。
- ⑥ 第55回高槻美術展覧会に高槻ロータリー賞として5千円の図書カードを提供することを承認する。
- ⑦ インターアクトの8月に実施される海外研修(フィリピンのセブ島)の負担金として416,000円(6名分/生徒5名・顧問1名)を振り込むことを承認する
- ⑧ ブキビントンの Dengue 熱の事業に係わる銀行口座を開設した。(地区からの補助金約22万円の振込先)
- ⑨ エレクトーン奏者に対してお中元として5,000円を支出することを承認
- ⑨ ガバナー月信がメール対応となるが、その送信先については、幹事一任とする。
- ⑩ 規定変更に伴う例会のあり方については地区から「軽々に進めないように」との指示もあり、また後日に討議する
- ⑫ ホームページに週報をパスワードなどを掛けることなく掲載する。
※但し個人情報として年齢は割愛する
- ⑬ ホームページの管理をクラブ運営委員会お願いすることとし、記事掲載の方法や掲載担当などについてはクラブ運営委員会で一度ご討議いただく。

アドレス変更

稲富博文会員のアドレスが下記に変更になります。(現在のアドレスは7月末にて削除の予定)

hirofumi_inatomi@hondapals.com

◎ニコニコ箱報告

- ・入会記念内祝 川脇君
- ・水島ガバナー補佐のご訪問に感謝して。 藤井君
- ・水島ガバナー補佐さん、今後ともよろしく願いたします。 井前君
- ・水島ガバナー補佐をお迎えして。 入谷君
- ・社会奉仕委員会を担当させていただきます。1年間よろしく願致します。 石田君
- ・水島ガバナー補佐、ようこそおいでくださいました。 伊藤君
- ・皆様、本年1年よろしく願致します。 小阪君
- ・前執行部 御苦労さん。新執行部の門出を祝って！ 丸山君

| | |
|----------|------------|
| 本日の合計 | ¥ 45,000- |
| 7/1よりの累計 | ¥ 200,000- |

◎R財団への寄付

| | | | |
|--------|---------|--------|----------|
| 井前 憲司君 | ¥5,000- | 石田 佳弘君 | ¥5,000- |
| 入谷 治夫君 | ¥5,000- | 丸山 俊郎君 | ¥10,000- |

| | |
|----------|-----------|
| 本日の合計 | ¥ 25,000- |
| 7/1よりの累計 | ¥ 85,000- |
| 一人当たり平均 | \$ 17.00 |



2015～2016年度 <収支決算書>

【一般会計】

収入の部

| 科目 | 予算 | 決算 | 差異 |
|--------|------------|------------|----------|
| 会費 | 13,000,000 | 13,000,000 | 0 |
| 入会金 | 480,000 | 120,000 | 360,000 |
| ニコニコ箱他 | 2,000,000 | 2,230,360 | -230,360 |
| 来客登録料 | 50,000 | 45,000 | 5,000 |
| 雑収入 | | 3,323 | -3,323 |
| 小計 | | 15,398,683 | |
| 繰越金 | 2,749,349 | 2,749,349 | 0 |
| 合計 | 18,279,349 | 18,148,032 | 131,317 |

支出の部(1)クラブ運営費

| 科目 | 予算 | 決算 | 差引 |
|-------|------------|------------|---------|
| 例会費 | 5,000,000 | 4,705,455 | 294,545 |
| 分担金 | 2,200,000 | 2,218,358 | -18,358 |
| 事務局経費 | 4,000,000 | 3,925,833 | 74,167 |
| 文献費 | | 3,586 | |
| | | 0 | |
| 事務局費 | | 781,710 | |
| 人件費 | | 1,258,200 | |
| 通信交通費 | | 782,660 | |
| 事務用品費 | | 219,725 | |
| | | 0 | |
| 印刷費 | | 318,600 | |
| 会議費 | | 35,480 | |
| 備品費 | | 37,836 | |
| 諸経費 | | 488,036 | |
| 小計(1) | 11,200,000 | 10,849,646 | 350,354 |

支出の部(2)委員会活動費

| 科目 | 予算 | 決算 | 差引 |
|-------|-----------|-----------|-----------|
| クラブ運営 | 2,800,000 | 1,956,348 | 843,652 |
| 親睦 | | 1,369,044 | |
| 会報 | | 587,304 | |
| 同好会 | | | |
| クラブ組織 | 100,000 | 10,000 | 90,000 |
| クラブ研修 | 300,000 | 173,476 | 126,524 |
| 情報集会 | | 38,152 | |
| Rの友他 | | 135,324 | |
| 職業奉仕 | 300,000 | 286,384 | 13,616 |
| 社会奉仕 | 500,000 | 222,918 | 277,082 |
| 国際奉仕 | 400,000 | 207,200 | 192,800 |
| 青少年奉仕 | 800,000 | 367,777 | 432,223 |
| 青少年奉仕 | | 317,777 | |
| その他 | | 50,000 | |
| 出席費 | 100,000 | 96,000 | 4,000 |
| 小計(2) | 5,300,000 | 3,320,103 | 1,979,897 |

支出の部合計

| 科目 | 予算 | 決算 | 差異 |
|---------|------------|------------|-----------|
| (1)+(2) | 16,500,000 | 14,169,749 | 2,330,251 |
| 特別費 | 0 | 0 | 0 |
| 予備費 | 1,779,349 | 337,227 | 1,442,122 |
| 合計 | 18,279,349 | 14,506,976 | 3,772,373 |

2015～2016年度

会長

朝倉 通憲

幹事

羽根田 茂子

会計

片山 美智子

会計監査

内本 繁



<一般会計>

| | |
|--------|------------|
| 前年度繰越金 | 2,749,349 |
| 今年度収入計 | 15,398,683 |
| 収入合計 | 18,148,032 |

| | |
|--------|------------|
| 支出合計 | 14,506,976 |
| 次年度繰越金 | 3,641,056 |

【資産】

<一般会計>

| | |
|---------|-----------|
| 三井住友・普通 | 3,616,643 |
| 手元現金 | 24,413 |
| 合計 | 3,641,056 |

<60周年記念事業>

| | |
|---------|-----------|
| 三井住友・普通 | 3,011,361 |
|---------|-----------|

<特別会計・いのちキラキラ基金>

| | |
|---------|---------|
| 三井住友・普通 | 318,840 |
|---------|---------|